

医療安全教育セミナー2022 (ヒューマンファクターズ編)

-- 重大医療事故の調査方法 --

会期: 2022年9月20日(火)~22日(木)

会場: オンライン実習講習

(主催) 国際医療リスクマネジメント学会

(後援) 医療安全推進機構、日本医療安全学会、医療安全心理・行動学会

(受講対象者) 国際医療リスクマネジメント学会の会員、日本医療安全学会の会員、医療施設経営者、専任医療安全管理者、専任医療安全管理者、歯科医療安全管理者、リスクマネージャー、医薬品安全管理者、医療機器安全管理者、医師、歯科医師、看護師、薬剤師、歯科衛生士、臨床工学技士、放射線技師、臨床検査技師、法関係者、医療事務関係者、医療産業界関係者、その他

(趣旨) 医療安全に関する基本知識を習得します。なお、本プログラムは、厚生労働省の診療報酬改定による「医療安全対策」として診療報酬申請に加算する際に、加算の対象となる2021年度ないし2022年度の研修教科内容(年間40時間以上)の1部にもなります。

また、学会認定「高度医療安全管理者」資格制度、「医療安全アドミニストレーター」資格制度、学会認定「医療安全コンサルタント」資格制度、ならびに学会認定「高度医薬品安全推進者」資格制度の必須科目でもあります。

参加者には受講終了書を発行します。

3日間のコース授業です。3日間参加者のみ受講可能です。

本プログラムは「医療安全対策対策加算1」ならびに「医療安全対策対策加算2」における研修会に該当します。

2022年9月20日(火) 午前10時~午後6時

午前10時~午前10時50分	医療事故の原因とその探求方法	酒井亮二(国際医療リスクマネジメント学会理事長)
午前11時~午前12時	人間工学の視点から見た事故調査の在り方	小松原 明哲(早稲田大学理工学大学院経営システム工科学教授)
午後1時~午後3時50分	(演習Ⅰ) 根本原因分析法(RCA)	下田 宏(京都大学工学系大学院ヒューマンファクター分野教授)
午後4時~午後4時50分	医薬品関連事故発生時に注意すべき点	清野敏一(平成帝京大学薬学部教授、東大病院前副薬剤部長)
午後5時~午後6時	医療機器関連事故発生時に注意すべき点	土井研人(東大病院医療機器管理部部長、救急科学科教授)

2022年9月21日(水) 午前9時~午後5時30分

午前9時30分~午前12時	医療事故発生時の初期対応の進め方	新村 美佐香(横浜メディカルグループ医療安全推進部部長)
午後1時~午後3時30分	(演習Ⅱ) 設計故障モード影響解析(FMEA)	中西美和(慶応義塾大学ヒューマンファクター分野教授)
午後3時40分~午後4時30分	事故調査報告書における注意点 --- 弁護士の立場から	井上清成(井上法律事務所所長)
午後4時40分~午後5時30分	医療事故発生時の事故調査の注意点 --- 法医学の立場から	藤田眞幸(慶応義塾大学法医学教授)

2022年9月22日(木) 午前9時~午後4時

午前9時~午前12時	(演習Ⅲ) 医療事故事例に対する事故調査の実際(模擬事例を用いて)	大原志歩(神奈川県済生会横浜市東部病院医療安全管理室)
午後1時~午後2時30分	医療事故調査報告書作成の実際	大原志歩(同上)
午後2時40分~午後4時	全体討論会	

参加申込締め切り: 2022年9月13日(火)

定数(300名)

参加費は下記ホームページに掲載した申込書をご覧ください。

担当事務局

国際医療リスクマネジメント学会

第1オフィス

〒113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102

(Tel/Fax) 03-3817-6770

(電子メール) head.office01@iarmm.org

セミナーホームページ: <http://www.iarmm.org/J/PS2022Feb/>